

# ボンベンディ® 静注用1300の 溶解操作方法

## 用意するもの

### ボンベンディ® 静注用1300



薬剤バイアル  
(ボンベンディ 1300IU)



溶解液バイアル  
(日局注射用水 10mL)



ボンベンディ溶解器  
(プラスチック容器に封入)

### 別途用意するもの

#### プラスチック製シリンジ



#### アルコール綿



## 溶解操作に関する注意事項

- 本品を使用される前に、添付文書を必ずお読みください。
- 添付されている溶解液以外は使用しないでください。
- 他の製剤と混合しないでください。
- 溶解液を注入する際には、必ず付属のボンベンディ溶解器を用いてください。
- ボンベンディ溶解器は、1回のみで使用にしてください。
- 溶解後、投与時のシリンジ内に沈殿や粒子が認められるもの、または混濁しているものは使用しないでください。
- 溶解後は3時間以内に使用してください。溶解後3時間以内に使用しなかった場合は破棄してください。

# 溶解操作方法

## 事前準備～溶解操作の前に必ず行ってください～

- 使用期限を確認します。
- パッケージに破損やはがれがないことを確認し、密閉されていない場合は使用しないでください。
- ボンベンディおよび溶解液を冷蔵庫で保管した場合は、室温に戻してからご使用ください。
- 机の上を清潔にします。
- 手を洗います。

1

薬剤バイアルおよび溶解液バイアルのプラスチックキャップを外し、ゴム栓をアルコール綿で消毒します。



2

ボンベンディ溶解器のプラスチック容器の上蓋を剥がします。



- ボンベンディ溶解器はプラスチック容器に入れたままにします。
- 容器内部には触れないでください。

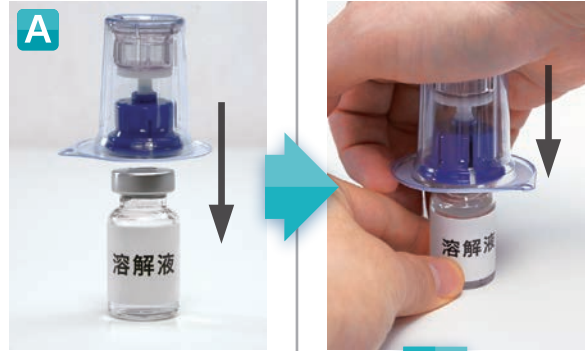


### 3

ボンベンディ溶解器の入ったプラスチック容器を逆さまにし、溶解液バイアルの上に置きます。青色の穿刺部を、溶解液バイアルのゴム栓の中心にまっすぐ下向きに刺し込みます (A)。プラスチック容器をボンベンディ溶解器から外します (B)。



- ボンベンディ溶解器を薬剤バイアルに刺さないでください。
- プラスチック容器のみを外し、ボンベンディ溶解器を引き上げないでください。
- 刺し込む際に薬剤バイアルがすべらないところで実施してください。



### 4

溶解液バイアルを逆さまにし、透明の穿刺部を薬剤バイアルのゴム栓の中心にまっすぐ下向きに刺し込みます。溶解液が薬剤バイアルに流入し、すべての溶解液が移行したことを確認してください。



- 溶解液が薬剤バイアルに流入しない場合は、使用しないでください。
- 刺し込む際に、溶解液バイアルと薬剤バイアルの間に手を挟むことがあるので、注意して操作してください。



### 5

接続した状態のバイアルをゆるやかに回転、または5分間静置し薬剤を完全に溶解します。



- バイアルを上下に振らないでください。
- バイアル内の沈殿や粒子、混濁の有無を目視で確認します。



# 6

薬剤が完全に溶解したら、ボンベンディ溶解器の青色のプラスチック部を反時計方向に回し、2本のバイアルを静かに引き離します。



コネクタ白色部分には触れないでください。



# 7

シリンジのプランジャーを引いて、空気を吸引します。  
空気の量は、バイアルから吸引する溶解後の薬剤と同量\*とします。

\*ボンベンディの溶解液は10mL/バイアルです。



# 8

溶解後の薬剤バイアルを水平に置き、コネクタ白色部分にシリンジを時計方向に回し、取り付けます。



# 9

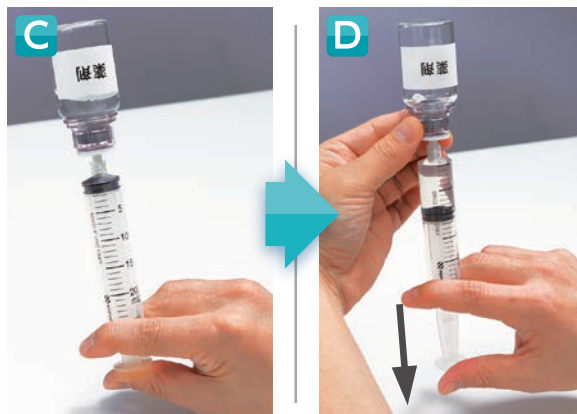
片手でバイアルを押さえ、もう片方の手でシリンジの空気をすべてバイアルに注入します。



# 10

シリンジのプランジャーを押したまま、シリンジおよび薬剤バイアルを逆さまにします (C)。

プランジャーをゆっくり引き、薬剤溶解液をシリンジに吸引します (D)。



# 11

シリンジに薬剤溶解液を吸引したら、シリンジを時計方向に回し、取り外します。



# 12

シリンジ内の沈殿や粒子、混濁の有無を目視で確認します。



シリンジ内に沈殿や粒子が認められるもの、または混濁しているものは使用しないでください。



※複数の薬剤バイアルを使用する場合は、次のページをご覧ください。

これで溶解操作は完了です。

溶解・調製方法は  
動画でも  
ご覧いただけます。




ボンベンディ® 静注用1300  
調製・溶解方法



# 複数の薬剤バイアルを使用する場合

## あ

必要な本数の薬剤バイアルを用意し、それぞれ溶解します(1～6)。1本目の薬剤溶解液をシリンジに吸引後、シリンジを時計方向に回し、取り外します(7～11)。

 ボンベンディ溶解器は再利用しないでください。



## い

あ のシリンジを上に向け、プランジャーを引き、空気を吸引します(7)。空気の量は、バイアルから吸引する溶解後の薬剤と同量とします。




## う

い のシリンジを上に向けたまま、溶解後の2本目の薬剤バイアルを逆さまにし、コネクタ白色部分にシリンジを反時計方向に回し、取り付けます。



## え

片手でバイアルを押さえ、もう片方の手でシリンジの空気をすべてバイアルに注入します。

 1本目の薬剤溶解液をバイアルに戻さないでください。



## お

プランジャーをゆっくり引き、2本目の薬剤溶解液をシリンジに吸引したら、シリンジを時計方向に回し、取り外します。(10-D～12)。



※1回あたりの投与量については、医師の指示にしたがってください。  
※3本以上の薬剤溶解液を1つのシリンジにとると、粒子が形成されることがあります。

### ボンベンディ 静注用1300

2本目の薬剤溶解液を1本目の薬剤溶解液が充填されたシリンジに追加する方法

動画でもご覧いただけます。



医療機関名



武田薬品工業株式会社